

<介護老人保健施設>

問 10 リハビリテーションの実施内容や対応には満足していますか？

・職員のみなさんには大変お世話になりありがとうございます。夏からの皮膚病による感染症については大変残念で、今後このような事のない様お願いします。又、リハビリについて不満としたのは今何が行なわれているのか具体的に知らされていない点にあります。

・施設の方全員が「良いね」「上手だね」「すごいね」等、声かけをしてくれて、笑顔でリハビリができています。そのため、改善された（体力能力）と実感できている。

・リハビリ病院ではないので、しかたがないが本人がまだ若く少しでも良くなりたい（具体的には自立歩行ができるようになりたい）と願っているのでリハビリの回数及び時間を増やしてほしいと思っています。

・リハビリスタッフ（療法士）は優秀で効果も出ています。且つ利用者に優しく寄り添って下さり感謝しています。利用者本人もリハビリに積極的に取り組んでいます。リハビリの効果が出ていて本人も必要としているのに国の政策でリハビリ（時間）が制限されるのは残念です。

・口腔ケアに少し不満があります。食べカスが口の中に残ったままのため、前歯が酸で少しずつとけていっています。

・100才を越えていますがリハビリ効果だと思いますが、立ったり座ったり出来、トイレも自分で上げ下げできありがたく思っています。

・最近では、力の入りづらかった右手が回復し、徐々に文字が書けるようになり、本人も喜んでいます。

・担当者に差がある。担当者が変わると内容も変わる。どちらかと言えば担当者任せになっているので、本人から意見が言えず我慢しているようだ。

・入所時は麻痺があった足首は良くなって、歩ける様になったこと。老健全体に言える事だが、自分から運動することが出来ないので、週4～6回のリハビリはやって欲しい。

・本人を外出（食事等）させたい場合、子供の休日の（土日）（計画）予定がなかなかつかない為、当日にならないとわからず前もっての届けが出来ない。もっと外出させたいと思っているがむずかしい所。気楽に（本日連れて行きたいのですがよろしいですか。）と電話でお願い出来たらうれしいです。

・対応してくれる職員さんが親しみをもって接してくれることが本人の安心につながるので、暖かい雰囲気の中で生活してもらいたい。一週間に一度くらいしか面会に行けないので、入所者の方々と仲良く話している姿を見ると安心する。

・短期集中リハビリでは、ともすれば、苦痛や無理な内容もたくみな声かけのおかげで、やり通すことができました。杖が自立歩行になれてうれしいです。

・本当にこの施設に入所させて頂き有難うございます。第一に、母が大変満足している事、そして何よりも家に居た時よりずっと元気になった事。これは母の故郷から時々何人か見舞いに見える親類の人達もビックリしています。母は特に不満も無く、楽しく過ごさせて頂いている様です。これも職員の皆様の支えがあつてのことと、職員の皆様には、本当に感謝しています。家族として本当にこの場を借りて厚くお礼申し上げます。

・在宅の時は杖を使用歩行でしたが、入所してからは施設側では危険（転倒）防止のため一日中車椅子となり殆んど歩行不可能です。もう少し歩行リハビリを望みます。又、自主リハビリがしたくてもリハビリ室の個人での使用が禁止です。利用者側と施設側の意見はそれぞれの立場もあり、難しい事とは思いますが。

・老健でのリハビリテーションの基準はわかりませんが、リハビリの回数が週当たり少ないと感じています。特に入所当初、前の病院のリハビリ回数より激減した為機能が大きく低下しました。

問17 あなたが「介護老人保健施設」に入所する上で重視していることは何ですか？

・高齢者が一番安心して暮らす事が出来るのは、人と人のつながりだと考えます。それと衣食住が足りている事。その為には介護者が余裕を持って対応出来る様、人数・賃金を増やして欲しい。

・施設に対して信用がおける。その為何をしても安心できる、本人にとっても

家族にとっても一番大事な事です。質問の項目の割に選択解答が少なすぎる。

・入所にあたり、7か所見学に行きました。その中でも重要なポイントが職員の方々（対応していただいた方以外で働いている方）の明るさ、入所の方々の明るさ（毎日の対応に満足されているか）、におい（清掃）→（健康と気持を左右→施設の基本）、レクリエーション（多いと入所の方々への対応が行き届いている）でした。〇〇事業所さんは全てに満たされていて第1希望で入所できて良かった。

・入所して本人が安心できることが一番大切だと思います。それにはまず職員の方々の態度、言葉使い等の充実。心から接していただくことに敏感に反応すると思います。設備に関しては、整っていればそれにこしたことはないけれど、新しい所には絶対にかないません。それよりも、ほのぼのとした居心地の良さが大切だと思います。あとはやはりできる限り移動はさせたくありません。いくら説明しても本人にはわからないし、疑問が残るだけ。不安解消するには又何日間もかかってしまいます。気持ちを落ち着かせて居てもらいたいです。基本的には施設の方々にはいつも感謝しております。

・以前いた施設では、病院に入院する際に10日以上入院した場合は、再び入所できないと言われ、病院の医者から再入所を頼んでもらった。退所手続きと入所手続きを同時に行ない、又、退院時は再入所手続きを行ない、とても大変でした。こういうことは改善してもらいたい。又、前の施設では、いかに退所させるかということばかり考えて、散々いやがらせを受けた。どう考えてもフェアではないと思う。要介護度をはずすと言われた時、ずい分おかしいから市役所につけあって要介護はキープした。もっと明確な介護認定の基準を設けてほしい。その施設では4段階も軽くなった人もいて物議をかもししています。

・自力では寝返り一つできず、意志を表現できない義母にとって職員さんの本人を尊重した対応に身心共に預けるしかありません。又母を自宅で（住居環境等の問題も含めて）長男夫婦のみで介護する事は至難です。よって再入所や長期間入所できることが重要です。

・家族に負担をかけず老後気楽に過ごせる施設を心から思う為。

・入所前に施設の内容等の説明があると自分にあつたところを選ぶ事が出来ると思います。現在義祖母がお世話になっておりますが皆様大変良くしていただいております。例えば洗濯物は家にて洗っておりますが汚れ物等施設の方が下洗いをしてくるので大変ありがたく思っております。

・これから先、お世話になるかもしれないので利用料金が適当で家の近くがいいと思います。

・老いても人間らしく生きる事が出来る施設である事。食事の栄養バランスが考えられている事。家族が安心して任せる事が出来る施設である事が重要なポイントだと思います。

・馴れた環境で生活しているのに施設を変える事になると大変である。出来る限り同一施設に入所したい。

・県内に孫の私しかいない状況なので、やはり私の自宅から近いことを一番に重視します。後は、本人がいかに生き生きと毎日を過ごすことの出来る施設であるのかということを考えます。

・施設の内容を知った上で特に障害者の介助となると色々面倒あると思います。声をかけやすい様な介助の方になってほしいと思います。（自由がきかないとわがままになりがちです）リハビリの内容を明記してほしいし、どのように充実したものに願えるのか知りたいです。（施設によっては色々あると思います、具体的に。）

・建物がきれい、立派だというのも良いが、それ以上に希望する事は、見守りができる職員の人数と、職員の方の私達家族の信頼関係です。それが本人の安心感につながり、平安な生活につながると思います。

・リハビリを目的で入所しているので、もっと充実してほしい。本人が車イスに、たよっています。

・職員のあいさつ、まずそれが大切だと思います。どの方も快くあいさつしてくれるし、いろんな所を見ながら、おじいちゃんの所までたどり着く間、皆様の利用者に対するやさしい心で対応する姿がとてもすばらしいと思いました。安心です。

・体が不自由になっても人格を尊重して頂き、また、変化のない生活の中で、食事と楽しみ、身ぎれいに少しでも心身の向上または現状維持が出来たらと思います。

・一般病院は入院後数カ月で転院を進められる。老人施設は次々と新たな所に

入所すると、その度に環境が変化し老人は適応できないので、できるだけ長期間入所ができる事が重要と思う。

・インスリンや喫煙希望があるが、その受入れ体制の整っている施設が非常に少ない。在宅で独居生活が困難な場合、認知症で服装や食事、排泄だけではなく、インスリン必要でも入所可能施設がない。糖尿病羅患者の増加している中、病院では、治療上必要といわれるが独居で自己注射しない（できない）費用上、訪問NSを頻回に依頼もできず……。体調は悪化で、悪循環。入所できる施設もない……。本人、家族はどうすればよいのか？独居でインスリンを誤って過量投与等をおこすより施設にいる方が安全。だが、現行制度では、施設（特養、老健の多数）は、病院ではないので対応できない。危険、責任とれないetcもっと緩和して受入れ体制をとってほしい。介護疲れの家族増えるばかりです。

・認知症ですから、本人自身で不平が言えませんので、食事や入浴、排泄介助などのサービスが充実している事が望まれます。